



としょかんひろば

本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館 2020年2月 第225号

Books are for all 東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

** 図書館カレンダー **

■はお休み（第4金曜日は原則整理休館日）

永源寺
愛東

2月28日(金)
永源寺…開館
愛東…休館

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

湖東

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

野菜づくりのコツと裏技～春・夏野菜編～

湖東図書館にて 3月1日(日) 14:00～15:30

☆要申込☆

2月7日(金) 10時から
受付します

** 映画上映会 **

〈湖東図書館〉

『お茶漬の味』(115分/邦画)

2月8日(土) 14:00～15:55

『ロミオとジュリエット』(138分/洋画・字幕)

3月14日(土) 14:00～16:20

〈永源寺図書館〉

『たそがれ清兵衛』(129分/邦画)

2月15日(土) 14:00～16:10

『大脱走』(165分/洋画・字幕)

3月7日(土) 14:00～16:45

各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館 開館：10時～18時
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時～17時
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時～18時
(木曜日のみ20時まで)
tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300
fax:0749-45-3343

図書館ホームページ→



あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

くらし・健康

ファミリー遊び場ランキング		KADOKAWA
旅の賢人たちがつくったインド旅行最強ナビ	丸山 ゴンザレス／編	辰巳出版
家族葬ハンドブック 令和版	主婦の友社／編	主婦の友社
からだと病気のしくみ講義	仲野 徹／著	NHK出版
高血圧でもフレイルは防げる		小学館クリエイティブ
歯と歯ぐきを強くする噛みトレ	新谷 悟／著	アスコム

『 シニアの断捨離 』 宝島社

やらなければならないと思ってもできない断捨離。私たちはそもそも、圧倒的にモノの多い社会に生きていて、その社会は、いかに私たちにモノを買わせるかという研究に余念がありません。おまけに、モノを大切にすることが美德と教わってきた私たちは、「もったいない精神」をつい発動してしまいます。ジャムの瓶、冷凍庫に眠っている保冷剤、ブランドの紙袋。何かに使うかもと思って取っておくものが多いこと。そして、それ以上にやっかいなのが、モノにまつわる記憶や思い出があること。これらをいかに頭の中で切り替えて、捨てるかのヒントがあるのがこの本です。捨てるのはモノだけではなく、口うるさい親戚を“段階的に”遠ざけるといっても断捨離の一つとか。



関西パンの店 2020		ぴあ関西支社
日々のもものさし100	後藤 由紀子／著	パイ・インターナショナル
50代から知っておきたい！年金生活の不安、解消します	丸山 晴美／著	幻冬舎
「お繕い」で服を育てる。	堀内 春美／著	主婦の友社
長く楽しむ、子ども服	美濃羽 まゆみ／著	日本ヴォーグ社
ジーンズで袋物		ブティック社
やさしく作れるキャシー中島のハワイアンキルト	キャシー中島／著	日本ヴォーグ社
母・岸朝子が楽しんだ90歳のごはん	岸 伸子／著	幻冬舎
「水だし」って、すごい！	武蔵 裕子／著	女子栄養大学出版部
栗原心平のたまごはん	栗原 心平／著	山と溪谷社
パパ離乳食はじめます。	本田 よう一／著	女子栄養大学出版部
ワークマン超凄アイテム&完全テスト		コスミック出版

社会・教育・福祉

佐藤栄作	村井 良太／著	中央公論新社
哲学人生問答	岸見 一郎／著	講談社
御朱印でめぐる東海の神社	地球の歩き方編集室／著	ダイヤモンド・ビッグ社

『 公家源氏 王権を支えた名族 』 倉本一宏/著 中央公論新社



源氏と言えば、頼朝や義経に代表される武士がイメージされます。しかし、古代から近世にかけて、貴族として活躍した源氏がいました。平安時代、嵯峨天皇が自らの皇子に源朝臣の姓を賜り、臣籍に降下させたのが始まりで、その理由は、親王が多く国費を圧迫していたことに対する支出削減や自分の子を官僚化して天皇の補佐にあたらせようとしたためなどであったようです。その後も代々の天皇の子孫から各流の源氏が創出され、藤原氏と共存しながら、太政大臣から地方の下級官人まで多数輩出しました。その全貌を探ります。

未来予測入門	上田 篤盛／著	講談社
パレスチナを生きる	渡辺 丘／著	朝日新聞出版
あなたの知らない政治家の世界	クラウドディア・ワリン／著	新評論

はじめての憲法	篠田 英朗／著	筑摩書房
認知症になってもひとりで暮らせる	協同福祉会／著	クリエイツかもがわ
行列のできる児童相談所	井上 景／著	北大路書房
はじめよう！ブックコミュニケーション	村中 李衣／著	金子書房
発達障害の子を育てる本 スマホ・タブレット活用編		講談社
歴史・文化・伝統がわかる時代考証家のきもの指南	山田 順子／著	徳間書店

自然・ビジネス・産業

ニュートリノの本	遠藤 友樹／著	電気書院
第二の地球が見つかる日	渡部 潤一／著	朝日新聞出版
にっぽん建築散歩	小林 泰彦／著	山と溪谷社
小水力発電の本	橋口 清人／著	電気書院
トコトンやさしいシリコンの本	信越化学工業／編著	日刊工業新聞社
農と食と地域をデザインする	長岡 淳一／著	新泉社



『鳥の骨格標本図鑑』 川上和人/著 中村利和/写真 文一総合出版

スズメの体重、約20g。ダチョウの体重、約100kg前後。小さなからだも大きな体躯も、骨が支えています。この2種の骨格標本を比べてみると……スズメの骨はいかにも軽そうで、すかさずかしている。ダチョウの骨は色が濃く、大腿骨が太くがっしりとしていて、全体的に重そう。ダチョウは飛べないわけだ、と納得させられます。「バード川上」の愛称で親しまれる鳥類学者・川上和人さんの専門的なのになぜか笑わせられる解説で、鳥の“中身”をさぐってみませんか。

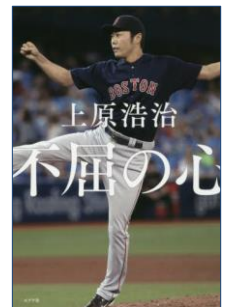
アジア経済とは何か	後藤 健太／著	中央公論新社
PDCAがよくわかる本	日沖 健／著	秀和システム
「疲れない」が毎日続く！休み方マネジメント	菅原 洋平／著	河出書房新社
図解でわかる会社の数字	花岡 幸子／著	筑摩書房
今日から使える！投資信託がよくわかる本	風呂内 亜矢／著	秀和システム
法律家が教えるLGBTフレンドリーな職場づくりガイド	LGBTとアライのための法律家ネットワーク／著	法研

芸術・趣味

多肉植物ハオルチア	鶴岡 秀明／著	NHK出版
もっと知りたい浮世絵	田辺 昌子／著	東京美術
未来へ架ける世界の子ども	田沼 武能／著	クレヴィス
なんとかかする工作	青木 亮作／著	玄光社
ものがたり日本音楽史	徳丸 吉彦／著	岩波書店
鐘よ鳴り響け	古関 裕而／著	集英社

『不屈の心』 上原浩治/著 ポプラ社

読売ジャイアンツでプロ生活をスタートし、やがて渡米、メジャーリーグの球団を渡り歩き、44歳で現役生活を終えた屈指の名ピッチャー上原浩治。ワールドシリーズ制覇に貢献、胴上げ投手となった雄姿は記憶に新しいです。しかし、その野球人生は「雑草魂」という言葉で評されるように、平坦なものではありませんでした。高校時代は外野手兼控え投手、大学受験失敗、浪人生活を経て大学入学、そこで実力が開花しました。幾多の挫折や葛藤をハングリー精神で乗り越えるなかで培った、野球観、人生観が綴られています。



女子アスリートの「食事と栄養」		メイツ出版
登山ボディ	芳須 勲／著	山と溪谷社
ズバぬけた思考回路に覚醒する京大・東田式天才パズル	東田 大志／著	青春出版社

ことば・文学・小説

「広辞苑」をよむ
 ニューエクスプレスプラス広東語
 英文法の鬼100則
 向田邦子の本棚
 俳句は入門できる

今野 真二／著
 飯田 真紀／著
 時吉 秀弥／著
 向田 邦子／著
 長嶋 有／著

岩波書店
 白水社
 明日香出版社
 河出書房新社
 朝日新聞出版

『 星空病院キッチン花 』 渡辺淳子／著 角川春樹事務所

星空病院に勤務する新人看護師・高貝志穂は、ミスの連続で先輩から厳しく注意される毎日。その上うるさい患者にはふりまわされ、ストレスによるドカ食いで就職してから6キロも太ってしまった。そんなある日、疲れ切って「今度こそ辞めよう」と寮へ帰る途中、病院別館に明かりが灯っているのに気づく。吸い寄せられるように歩いていくと、そこには、名誉院長が特別な患者や客をもてなす食堂「キッチン花」があった……。滋賀県生まれの作家が描く、体も心も元気になってくれるお料理小説。



『ひとり旅日和』 人見知りで要領の悪い日和。気晴らしにとはじめた旅が彼女を変える
 『清く貧しく美しく』 『非正規』 どうし、幸せな日常。正社員登用の話に変化をもたらす
 『梅と水仙』 わずか6歳の娘をアメリカへ送った男——津田梅子とその父の人生を描く
 『間宵の母』 親にふりまわされ、最悪の人生を送った少女たち。最恐のホラーミステリー
 『まち』 故郷を離れてまちで生きる青年を、男手ひとつで育ててくれた祖父が訪れる
 『竜になれ、馬になれ』 脱毛症を患う小学生とかつて棋士を諦めた女性の交流と成長
 『トヨタミの逆襲』 激変する自動車業界で、巨大企業よ生き残れ。『トヨタミの野望』続編
 『この声が、きみに届くなら』 声がコンプレックスのゆめ。先輩に気持ちを届けたい
 『信長、天を墮とす』 今川の首をとり、浅井と朝倉を破っても「強さ」を自問する猛将
 『せき越えぬ』 箱根の若き関守を訪う切実な事情の旅人たち。未来を創る者もその中に
 『初午祝言 新・居眠り警音』 柳次郎とお有の祝言など、警音をめぐる人々の日々を描く
 『親王殿下のパティシエール』 華やかな宮廷文化、美食を嗜む厨房にフランス女性が
 『あなたの思い出紡ぎます 霧の向こうの裁縫店』 もしも一度だけ死者に会えるなら
 『インタビューズ』 物語を紡ぐのは、「その年一番印象的だった事」を語る100人の言葉
 『風間教場』 最後の退校希望者は誰だ——警察学校を舞台としたシリーズ最新作
 『勿忘草の咲く町で 安曇野診療記』 命の尊厳という問いに研修医と看護師が向き合う
 『殺しの許可証 アンタッチャブル2』 不祥事の関係者が相次いで死ぬ官邸。その裏には
 『わが殿』上・下 財政難にあえぐ大野藩。小さな家の人材を登用して改革を断行するが
 『うたかた姫』 才能のない素人を天才歌姫に仕立てて荒稼ぎ！ と考えたものの……
 『涙をなくした君に』 私もまた、子を支配しようとしているのか——親の呪縛を
 『黒武御神火御殿 三島屋変調百物語六之続』 恐ろしさといとおしさの混在する怪異
 『できない相談』 ひとがなんと言おうと我慢しない。日常の小さな抵抗を集めた物語
 『ぷくぷく』 恋に臆病なイズミと、彼女を想うユキ。もどかしい二人の間に新たな男性が
 『立夏の水菓子 たすけ鍼』 医は仁術。市井の人々を癒す鍼灸師と漢方医の物語、続編
 『光秀』 池波正太郎、山田風太郎、植松三十里ら人気作家が明智光秀を描き出す
 『気がつけば、終着駅』 「婦人公論」初登場エッセイ(55年前!)から最新対談まで
 『忍びの滋賀』 ちばでもさがでもありません。延暦寺は京都のものではありません。
 『エベレストには登らない』 極地を旅する探検家の脳内はこんなにもおもしろい！
 『老人流』 老人、それは極め付きの人間力あふれる存在。自由自在に生きる極意を記す
 『41歳の東大生』 フルタイムの郵便配達員が6年がかりで東大合格。驚きの実話

秋川 滝美／著 KADOKAWA
 石田 衣良／著 新潮社
 植松 三十里／著 PHP研究所
 歌野 晶午／著 双葉社
 小野寺 史宜／著 祥伝社
 尾崎 英子／著 光文社
 梶山 三郎／著 小学館
 菊川 あすか／著 集英社
 木下 昌輝／著 幻冬舎
 西條 奈加／著 新潮社
 佐伯 泰英／著 文藝春秋
 篠原 悠希／著 角川春樹事務所
 高橋 由太／著 宝島社
 堂場 瞬一／著 河出書房新社
 長岡 弘樹／著 小学館
 夏川 草介／著 KADOKAWA
 馳 星周／著 毎日新聞出版
 畠中 恵／著 文藝春秋
 原 宏一／著 祥伝社
 藤野 恵美／著 新潮社
 宮部 みゆき／著 毎日新聞出版
 森 絵都／著 筑摩書房
 森沢 明夫／著 小学館
 山本 一力／著 朝日新聞出版
 冲方 丁／(他)著 PHP研究所
 佐藤 愛子／著 中央公論新社
 姫野 カオルコ／著 小学館
 角幡 唯介／著 小学館
 村松 友視／著 河出書房新社
 小川 和人／著 草思社

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。